



ふたご通信

No.18

在日ネパール大使館（臨時代理大使ハリハル・カンタ・ポウデル）より政府紋章入りカタを拝受

働く若手職員が福祉の魅力を社会に伝える全国的イベント「社会福祉HERO'S」において、当監理団体出身のネパール人ラマ サビナさんが最優秀賞である「ベストヒーロー賞」に選ばれました。サビナさんは2019年7月に日本へ入国し、社会福祉法人西春日井福祉会へ入社、今では日本人を含む介護職員のリーダーとして勤務しています。

これを受け、在日ネパール大使館臨時代理大使ハリハル氏よりネパール政府の紋章が入った特別なカタ（Khata）を賜りました。



カタは、祝福や敬意、感謝等を表わす伝統の布であり、政府紋章入りは、国家的敬意を伴う様な特別な場合に用いとされています。今回の名誉ある拝受は、本人一人の力によるものではなく現場で寄り添い支え、導いてくださった実習実施者の皆様の尽力の賜物であり証でもあります。異国の地で努力を重ねる実習生の姿がこのような形で評価されたことを監理団体としても誇らしく思います。今後も実習生一人ひとりが地域社会に貢献し、日本とネパール両国の架け橋となるよう引き続きご支援をお願いいたします。

この度の榮譽に際し、監理団体にもネパールの伝統の刀「ククリ」を拝受いたしました。ネパールは英国の植民地ではありませんでしたが、19世紀以降、ネパール人で構成されるグルカ兵は英国軍の一員として活躍し、勇敢さと忠誠心が高く評価されてきました。ククリは、その精神と誇りを象徴する伝統の刀とされ、単なる武器でなく「責任ある力」「守るための力」を意味すると言われています。

こうした意味からこの度の監理団体が拝受したことは、実習生の育成に携わる責任と信頼を託されたものであると受け止めております。今後も実習実施者の皆様と協力しながら責任と信頼に込えられるよう努めてまいりたいと思います。

2025年12月実施の日本語能力検定試験1級にティマルシナ ソスティカさん（2023年12月入国、西春日井福祉会）が合格しました。

合格の秘訣を聞いたところ「こつこつと少しでも毎日勉強することが秘訣ですかね」と笑顔でした。



ネパール伝統の刀「ククリ」

勇気と忠誠の象徴

作文コンクール テーマ：ネパールと日本の違い

優秀賞 氏名 ※ (入国日2025年4月23日)

※個人情報保護のため氏名は控えております。

子どものころから、日本は私の夢の国でした。ネパールで育った私は、日本のアニメを見たり、歌を聞いたりして日本には海があって綺麗で、あと他には日本は技術が進んでいて、人々がまじめで生活がとてもきちんとしている国だと思っていました。

その夢がかなって、今私は日本に来て約八カ月ぐらいになります。この八カ月の日本の生活の中で、ネパールと日本の大きな違いを毎日のように感じています。日本とネパールの違いにとってもおどろきました。まず、生活スタイルの違いが大きいです。ネパールでは、生活は比較的ゆっくりしていて、家族と過ごす時間を大切にします。毎日の予定はあまり厳しくありません。日本では生活がとても計画的です。人々は時間を考えて行動し、電車を便利に使い、仕事や生活をきちんと管理しています。このような生活スタイルを忙しくても生活を楽にしていると感じました。ネパールでは少し遅れることはよくあります。時間にあまり厳しくない場合もあります。しかし、日本では時間がとても大切にされています。電車はほとんど遅れないし、仕事や約束は時間どおりに始まります。時間を大切にすることは相手を大切にすることだと日本で学びました。介護の仕事では時間を守ることがとても大切だと思いました。ご利用者の生活は毎日のスケジュールで成り立っているからです。生活費にも大きな違いがあります。ネパールでは生活費は安いですが、給料も安いのです。日本では生活費は高いですが仕事の給料とサービスが生活に合っています。人々はお金の使い方をよく考えて計画的に生活しています。ネパールはまだ発展の途中です。日本では交通、病院、介護施設などがとても整っています。私は日本の介護制度とサポートの多さに感動しました。ネパールと日本の人々の考え方にも大きな違いがあります。ネパールの人々は温かく、感情を大切にします。祭りや行事では皆で集まり助け合います。日本ではプライバシーが大切にされ、人々は静かですが、とても思いやりがありまじめです。介護の仕事ではこの思いやりの気持ちがとても大切だと思います。日本とネパールの違いを知ることによって私の夢はもっと強くなりました。日本は時間を大切にすること、人を思いやる心そして社会を支える仕事の大切さを教えてくれました。私の夢は日本で介護の仕事を通して成長し、将来その経験を自分の人生のために生かすことです。

り	ま	じ	め	で	す	。	介	護	の	仕	事	で	は	こ	の	思	い	や	り
の	気	持	ち	が	と	も	大	切	が	と	思	い	ま	す	。	日	本	と	ネ
ネ	パ	ー	ル	の	違	い	を	知	る	事	が	私	の	夢	は	も	っ	と	強
く	な	り	ま	し	た	。	日	本	は	時	間	を	大	切	に	す	る	事	、
人	を	思	い	や	る	心	そ	し	て	社	会	を	支	え	る	仕	事	の	大
切	さ	を	教	え	て	く	れ	ま	し	た	。	私	の	夢	は	日	本	で	介
護	の	仕	事	を	通	し	て	成	長	し	、	将	来	そ	の	経	験	を	自
分	の	人	生	の	た	め	に	生	か	す	事	で	す	。					

審査員のコメント

実習生活での出来事をまじめに書こうとする姿勢が感じられます。仕事や生活で困ったこと、頑張ったことが想像できました。

「ふたご協同組合伝言板」

最近、暖かい日が多くなり、鼻や目に違和感を感じる季節になってきました。ネパールでは、花粉症の方は少ないようです。日本に来てから発症される方が多いのだとか…。

さて、実習実施者の皆様とふたご協同組合では、2月24日から2月28日まで今後の採用のための企業説明や現在受け入れている実習生のご家族との面会するためにネパールに行きました。実習生のご家族にお会いし、日本で頑張る子供を誇らしく思う親御様の気持ちと、安堵感を強く感じました。次号では、その様子（ネパール旅行記）を報告します。期待ください。

ふたご通信第18号 2026年3月発行

発行元 ふたご協同組合

所在地 北名古屋市九之坪梅田68番地1

電話 0568-65-6071

FAX 0568-65-6073

WEB www.futago-coop.org

※当組合のホームページは →

(リニューアル中のため、更新までしばらくお待ちください。)